

**2 目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した際の話し合いをご本人、家族と行っていない。又、現時点で出来る事出来ない事が明確にされていない。	法人としての指針の明確化をした上で、家族との話し合いを持ちそれに伴い医療側との話す機会を設ける。	施設会議等で法人としての指針を明確化するように働きかける。又、スタッフの限度、ハード面の限度について話し合い出来る事出来ない事を明確にする。 それぞれの主治医との話し合いを持ち、協力体制の把握を行う。	6ヶ月
2	35	避難訓練は行っているものの、地域との協力体制も取れてはいない。又、スタッフの意識もまだまだ甘く、周知されていない。	地域の方々の理解と協力を得られるようにする。全スタッフが非常時に対応できるようになる。	運営推進会議等に地域の方が参加していただけるテーマを組み込み気兼ねなく来所できる雰囲気作りに努める。 マニュアルを作成し年間通してスタッフが意識して、行動できる環境を作る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。